

# さらら新聞

2020年7月  
第2号  
発行さらら仁川公益施設

## 館長からのご挨拶



さらら仁川公益施設  
館長 寺岡 幸之助

皆様はじめまして。さらら仁川の寺岡です。

宝塚市から指定管理を受け運営をおこなっております国際ライフパートナー(株)です。私たちは、地域の皆様へ「さらら仁川」を知っていただき、ご利用していただければ幸いです。また私たちは常に賑わいづくりを心掛けて取り組んでおります。さて、昨今の新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言が発動されるなど自粛生活を強いられてきましたが、皆様方におかれましては、お変わりなく健康に過ごされたことと思います。そのような状況ではありますが、世

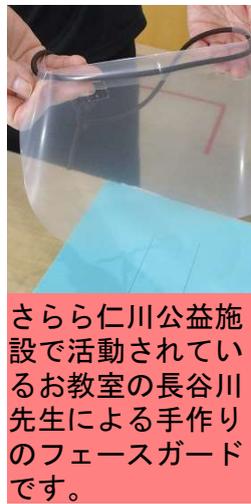
間では少しずつ日常生活が元に戻ってきました。そして当施設も6月1日から再開致しました。つきましては、感染症予防をおこないながら営業をおこなって参りますのでご協力宜しくお願いします。最後にありますが、これからも地域に親しまれる施設として、スタッフ一同研鑽を積んで参ります。時節柄、どうぞご自愛下さいませ。

## 緊急時解放型蓄型自動販売機設置

さらら仁川公益施設3階に大塚製菓の緊急時解放型自動販売機が設置されました。この自販機は平常時には通常の自販機として水分補給や、運動前後には軽い食事が摂れるようにカロリーメイト等も設置されています。緊急時や災害時には、さらにこちらの自販機が力を発揮してくれます。停電や水害時でも手動で商品を取り出すことができます。自販機の商品を解放できるようになっています。災害は決して起きて欲しくないですが、このような自販機がさらら仁川公益施設に設置されていることを、是非皆様覚えておいて下さい。

## コロナ禍の夏、熱中症に注意

気温・湿度の高い中でマスクの着用には注意が必要です。定期的にマスクと顔の間に隙間を空けて熱を逃がすように心がけましょう。風通しの良い服装で、できるだけ身体に熱がこもらないようにしましょう。さらら仁川公益施設利用時にも新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様にマスク着用をお願いしております。もしマスクの着用が難しいようであれば、フェイスガードなどの対応をお願い致します。フェイスガードは簡単に手作りもできるようですし、ホームセンター等でも販売されております。皆様のご理解・ご協力よろしくお願い致します。



施い川リド  
益て谷作一  
公れ長手ガ  
川さのるス  
仁動室よ一  
ら活教にフ  
でお生フェ  
さ設る先の  
す。

## スタッフの おすすめコーナー

こちらのコーナーは公益施設以外の内容となりますが、スタッフのおすすめをご紹介致します。今回はさらら仁川・ピピアめふ統括館長の藤原健司館

長からのおすすめです。

「私の住んでいる西宮市に北山緑化植物園があります。仁川から阪急電車なら西宮北口駅・夙川駅経由で甲陽園駅下車北へ徒歩約35分、自動車なら逆瀬川経由で約10km、30分位で到着します。植物園は周囲を山に囲まれた自然豊かな場所であり、初夏の時期にはアジサイ、ダリア、スイレン、バラなどこの季節ならではの草花が見頃となっています。また、一年草、宿根草に低花木を組み合わせた花壇は、いくらか眺めても飽きることがなく、心が癒されます。園内にある緑の相談所では、専門スタッフが植物の選び方や花の色の組み合わせ方など、ご家庭でのガーデニングの参考になることはもちろん、様々な疑問や悩み事にも相談に応じていただけます。四季折々の草花を楽しみながら、のんびりと1日を過ごすには、最適な場所ですよ。」皆様も一度足をはこんでみて下さい。

## コラム

災害などが起きると企業がテレビCMを自粛をするため、ACジャパンのCMが急増します。今回のコロナ禍でもACジャパンのCMが多かったです。最近では企業のCMも増え、いつもの日常が戻ってきているなあと感じる今日この頃です。もともとつと以前のような日常に早く戻って欲しいですね。